

戦争の記録と映画 戦争映画の視点

2・26とは何だったのか

叛乱 ▶ 7/12[日]11:00

監督:松本清張 | 1954年 |モノクロ |スタンダード | 35mm | 115分



1936年に日本陸軍の一部が武装暴動して政府要人を暗殺し、東京市中心部を占拠した2・26事件にいたるまでの陸軍内部の葛藤を描く。

戒厳令

▶ 7/12[日]14:00

監督:吉村廉策 | 1973年 |モノクロ |スタンダード | 35mm | 110分



2・26事件の青年将校たちに影響を与えたとして処刑された思想家・北一輝。不穏さの充満する大正10年(1921)、血気盛んな若者たちと向き合う。

戦時下の娯楽映画

ハナコサン ▶ 8/8[土]11:00

監督:マキノ雅博 | 1943年 |モノクロ |スタンダード | 35mm | 71分



杉浦幸地による漫画「続後のハナコさん」を映画化。ミュージカル仕立ての明るく楽しいホームドラマ。

◆上映後、講演あり「戦時下の映画統制について」
講師:加藤厚子(『戦時映画の歴史』著者)

愉しき哉人生

▶ 8/8[土]14:00

監督:成瀬巳喜雄 | 1944年 |モノクロ |スタンダード | 35mm | 77分



工夫と節約で物資不足をしのぐという戦時道徳のもと、田舎町の商店街の人々を描いたコメディ。成瀬巳喜雄と八住利雄による共同脚本で、日本三大喜劇人として人気の柳家金語楼が主演している。

スタンプカード実施!
●本特展上映期間中の有料鑑賞でスタンプ1個押印(スカラチケットは対象外)
●スタンプ4個で上映1回分を無料でご賞いただけます(9/19~9/27のランズマン特展はのぞき)
※一般料600円のシネマチケット上映作品に有効(2016年1月11日まで)

ミリタリー・ディシプリン

真空地帯 ▶ 7/18[土]11:00

監督:山本薩夫 | 1952年 |モノクロ |スタンダード | 35mm | 129分



狂信性に駆り立てられる集団心理のもと、不条理に支配された陸軍の一般兵士たちは、部隊内での権力争いと暴力の連鎖に絡めとられていく。

ゆきゆきて、神軍

▶ 7/18[土]14:00

監督:原一男 | 1987年 |カラー |スタンダード | 35mm | 123分



ニューギニア前線で戦った奥崎隆三は、2人の隊員の戦死が、実は上官による処刑だったと知り、真相を求めて元隊員たちを訪ね歩く。衝撃的ドキュメンタリー。

その後のヒロシマ

平和祈念都市ひろしま ▶ 8/9[日]11:00

監督:秋元康 | 1948~49年 |モノクロ |スタンダード | 35mm | 20分

原爆の子 ▶ 『平和祈念都市ひろしま』と併映

監督:新藤兼人 | 1952年 |モノクロ |スタンダード | 35mm | 99分



原爆で家族を失った孝子は瀬戸内海の小島に転居したが、数年ぶりに広島を訪れ、かつて勤労していた幼稚園の子どもたちと再会するが……。復興した街の片隅の過酷な暮らしを描く。

鏡の女たち

▶ 8/9[日]14:00

監督:吉村廉策 | 2003年 |カラー |ビスタサイズ | 35mm | 129分

被爆した夫との間に娘を生み苦しむ続ける主人公。父親を知らぬその娘は失踪し、記憶喪失で発見される。孫娘も含めた三世代の女性は広島に向かい、家族の絆を見つめなおす。

戦争末期の青春

雲ながるる果てに ▶ 7/19[日]11:00

監督:斎藤寅次郎 | 1953年 |モノクロ |スタンダード | 35mm | 100分



昭和20年(1945)春、鹿児島の特攻隊基地。学徒出陣の海軍予備学生たちは厳しい訓練を受けて特攻出撃していった。道草集に基づいて映画化。

肉弾

▶ 7/19[日]14:00

監督:岡本嘉八 | 1968年 |モノクロ |スタンダード | 35mm | 117分



昭和20年8月、米軍上陸に備えての作戦を前にした、最後の休日。学徒出陣の陸軍予備士官学校生は、「自分は何のために死んでいくのか」という理由を探す。

あの日からの人生

近頃なぜかチャールストン ▶ 8/15[土]11:00

監督:岡本嘉八 | 1981年 |モノクロ |スタンダード | 35mm | 117分



1981年8月、非行少年は“ヤマタイ団”を自称する中高年グループと出会う。右傾化する世間に嫌気がさして独立国家を作る戦中派の心意気を描いた風刺喜劇。

大誘拐

▶ 8/15[土]14:00

監督:岡本嘉八 | 1991年 |カラー |ビスタサイズ | 35mm | 120分



若者3人組に誘拐された大富豪の老婆は、身代金を百億円につり上げ、自ら身代金強奪を指揮して国家権力とマスコミを手玉に取る。戦争への怒りを込めた痛快コメディ。

【料金】
●一般:600円
●大学生・高校生:65歳以上:500円
●小中学生・市民ミュージアム友の会会員:400円
●スカラチケット(10枚取り回数券):4800円

もうひとつの戦場

硫黄島 ▶ 7/20[月・祝]11:00

監督:宇野浩二 | 1953年 |モノクロ |シネマスコープサイズ | 35mm | 88分



太平洋戦争の激戦地・硫黄島の生き残りだという男が新聞記者に自らの体験を語るが、やがて、戦争体験の重荷を背負って生きる運命の過酷さが浮き彫りになってゆく。

銅青

▶ 7/20[月・祝]14:00

監督:大島渚 | 1961年 |モノクロ |シネマスコープサイズ | 35mm | 105分



昭和20年夏、美しい山村に米軍機が墜落した。村人たちは、搭乗していた黒人兵を納屋で“飼う”ことにするが……。大江健三郎の小説を映画化。

プロパガンダと映画～セレベスをめぐる

日本ニュース第88號 ▶ 8/16[日]11:00

1942年 |モノクロ |スタンダード | 16mm | 17分

桃太郎 海の神兵 ▶ 『日本ニュース第88號』と併映

監督:藤原良雄 | 1945年 |モノクロ |スタンダード | 35mm | 74分



日本初の長編アニメーション映画。セレベス島への日本軍の奇襲作戦を題材とした戦意高揚映画だが、ディズニーの「ファンタジア」を参考にして夢のある作品を目指そうとした。

セレベス 海軍報道班員の記録画

▶ 8/16[日]14:00

監督:秋元康 | 1944年 |モノクロ |スタンダード | 35mm | 177分

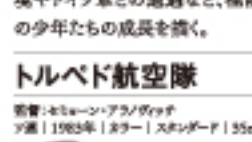
1942年に日本の占領地となった旧オランダ領セレベス島(現・インドネシア領スラウェシ島)。大本営海軍報道部の監督により、セレベス島の地勢や習俗を内地に紹介するために製作された記録映画。

●幼児(未就学児)
障害者手帳をお持ちの方及びその介護者1名
被爆者手帳をお持ちの方:無料
●《戦争を記録したTVドキュメンタリー》(7/25・7/26・8/29・8/30)は無料上映

ソ連の戦争・もうひとつの視点

海に出た夏の旅 ▶ 9/5[土]11:00

監督:キリロフ・アレクサンドロフ | 1980年 |カラー |スタンダード | 35mm | 88分

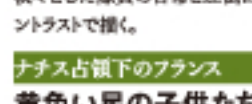


1942年夏、食糧基地を設置する任務のため少年たちが無人島に送りこまれる。実話をもとに、厳しい自然環境やドイツ軍との遭遇など、極限のサバイバル状況での少年たちの成長を描く。

トルベド航空隊

▶ 9/5[土]14:00

監督:キリロフ・アレクサンドロフ | 1983年 |カラー |スタンダード | 35mm | 95分

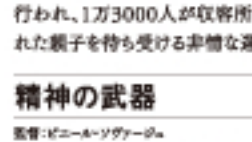


第二次大戦中、北極圏ノルウェー海域でソ連軍はドイツ軍に対して戦闘を交えた。監督自らの体験をもとに、狭きとした隊員の日常と圧倒的な航空戦を鮮やかなコントラストで描く。

ナチス占領下のフランス

黄色い星の子供たち ▶ 9/12[土]11:00

監督:ローズ・ドナタ | 仏、独、ハンガリー | 2010年 |カラー |シネマスコープサイズ | 35mm | 125分



1942年フランス政府によってユダヤ人の一斉検挙が行われ、1万3000人が収容所に送られた。引き裂かれた親子を持ち受ける非情な運命を描いたドラマ。

戦争を記録したTVドキュメンタリー

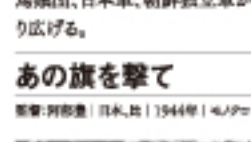
無料・DVD上映

- 7/25[土]11:00 東京大空襲 最後の攻撃(1945年 | 36分 | 海軍製作・中津村) 福岡大空襲(1985年 | 50分 | NHK)
- 7/25[土]14:00 沖縄攻防戦 神島特攻隊(1945年 | 20分 | 実録製作・中津村) 神島特別攻撃隊(戦)復讐(1973年 | 150分 | 日本映画記録センター)
- 7/26[日]11:00 ヒロシマと江田島 二人の語り部(1982年 | 48分 | 立島キヨ子) 志願兵たちの昭和 最後の兵隊先生(1989年 | 45分 | 山手樹)
- 7/26[日]14:00 子供たちは戦争を見つめた(1985年 | 50分 | NHK放送局) チェと空襲 平成元年の記憶(1989年 | 81分 | NHK放送局)

アジアの戦争・もうひとつの視点

グッド・バッド・ウィアード ▶ 9/6[日]11:00

監督:キム・ジョン | 2008年 |カラー |シネマスコープサイズ | 35mm | 129分

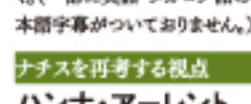


1930年代の満州を舞台にした娯楽活劇。列車強盗犯が満州鉄道を襲って入手した財宝の地図をめぐる、馬賊団、日本軍、朝鮮独立軍が三つどもえの争いを繰り広げる。

あの旗を撃て

▶ 9/6[日]14:00

監督:河野寿 | 日本、独 | 1944年 |モノクロ |スタンダード | 35mm | 108分

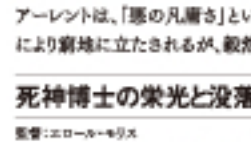


日本占領下のフィリピンで合作された国策映画。フィリピン人少年を主人公に、米軍と戦う日本軍の姿を描く。(一部に英語・タガログ語のセリフがありますが、日本語字幕がついておりません。)

ナチスを再考する視点

ハンナ・アーレント ▶ 9/13[日]11:00

監督:マーガレット・ファン・トロップ | 2012年 |カラー |シネマスコープサイズ | 35mm | 113分



1961年、ナチス戦犯裁判を傍聴した哲学者ハンナ・アーレントは、「悪の凡庸さ」という考察を発表したことにより窮地に立たされるが、毅然と戦う。

死神博士の栄光と没落

▶ 9/13[日]14:00

監督:エロース・キリス | 2009年 |カラー |ビスタサイズ | 35mm | 91分

「アウシュビッツの大量殺戮はなかった」と証明しようとするための調査を依頼された、自称処刑工学者フレッド・ロイヒターについてのドキュメンタリー。

●8/29[土]11:00 沈黙の海 追跡 徳川船魂南丸(1989年 | 46分 | NHK放送局)
沈黙の海 追跡 伊江島38年目の呪言(1989年 | 45分 | NHK放送局)
●8/29[土]14:00 いくさ世の画譜 丸木位里・丸木俊 ときをわを語る(1984年 | 47分 | NHK放送局)
過ぎた聖戦 検証 沖縄戦への道(1989年 | 40分 | NHK放送局)
●8/30[日]11:00 祖国へはるかな旅 中国残留婦人の帰国(1984年 | 86分 | NHK放送局)
●8/30[日]14:00 渡土に生きて(1990年 | 48分 | NHK放送局) 大地は知っている 中国へ送られた婦人たち(1992年 | 86分 | NHK放送局)